

ほっかいっぱいみさきっ子

御前崎市立御前崎小学校 学校だより 令和7年度 6月号

挑戦・努力のほっかい

5月に子供たちの「挑戦・努力」のほっかいを紹介しました。昼の放送では、毎日子供たちの見つけたほっかいが紹介されています。「みんなで自分の見つけたほっかいを紹介し、その行動の良さを認め合いながら、自分の行動に生かしていく」、そんなほっかい見つけに教職員も参加し、紹介しています。

私がほっかいしているのは、6年生のたくみさんです。たくみさんは、朝グランドに出て、走ったり体を動かしたりしています。聞くと、少しでも早く走れるように頑張っているそうです。挑戦・努力のほっかいですね。

二つ目は、4年生です。4年生は靴の整頓を頑張っています。係の人の呼びかけだけでは、靴はなかなかそろいません。それを全員で頑張っている4年生の取組も、挑戦・努力のほっかいだと思います。

5月16日 田代 久美子

私が見つけたほっかいは、二つあります。一つ目は、1年生のえみりさんといずみさんのことです。二人は、保健室の中を見て「萌花先生、おはようございます」とあいさつをしてくれます。二人の「積極的にあいさつをしよう」という気持ちにほっかいしました。

二つ目は、5年生のほのかさんとここさん、ふうかさん、6年生のはるさんのことです。体育館に運ぶモップが残っていたら「先生、これ持っていこうか？」と声をかけてくれました。「自分たちがやろう!」と行動に移してくれた四人の立派な姿と素敵な思いやりにほっかいしました。

5月30日 田代 萌花

「ほっかい」は御前崎小のシンボル—合言葉になっています。ぜひ、御家庭でもほっかいを見つけ合い、子供たちの心身の成長を認め励ましていってください。

一人一人の頑張り・学級の頑張りが、実を結んでできています

最近の靴の整頓の様子です。どの学年もきれいに靴が揃っています。1年生が入学してから毎日のように靴箱を見に来て整頓を確認をしていました。4年生の学級での取組は、上記に紹介した通りです。一人一人の頑張り・学級の頑張りが、実を結んでできています。



地域の方々に支えられて



御前崎小学校地域支援コーディネーターの伊村さんの「地域と結ぶおたより」が、4月に各地区に回覧されたと思います。その回覧を見て、お二人の方がアカウミガメの水槽の清掃活動に名乗り出てくださいました。ウミガメがいる期間の毎週木曜日の 15:30 から30分程度ですが、水槽の清掃活動をお手伝いいただいています。先週は、上岬の大石さんがお手伝いに来てくださいました。ありがとうございます。

一輪車の練習棒が腐食してしまい、撤去することになりました。廣畑さんが放課後來て早速撤去してくださいました。廣畑さんは、この他にも教室の学年表示板や施設の修繕等でお世話になっています。ありがとうございます。

学校の施設や活動に、地域の方々の御支援をいただき、御前崎小学校は教育活動の充実を推進することができます。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。



平成6年度の卒業制作看板を外しました

正門の近くに立てられている、平成6年度の卒業制作看板の脚の部分が腐食していて、先日行われた点検で安全性を指摘されました。子供たちが毎日通るところなので、安全面を考え看板を外しました。

卒業された方々にお断りする間もなく外すことになり、申し訳ございません。看板は、業者でしばらく保管していただくことになりました。今後どのようにするか、卒業生の方で御意見がございましたら、学校の方に連絡ください。



子供たちの学校での様子を学校ホームページに掲載します。
是非御覧ください。こちらのQRコードからお入りください。→



